

活動レポート

◎第26回ダンロップ神戸オープン車椅子テニス大会

土井 昭政 (国際10)

1993年からITF公認の国際テニス大会としてダンロップ神戸オープンは毎年開催されており、今年は、しあわせの村で実施された。以前はしあわせの村が開催場所であったが、雨が降るとプレーが出来ないため数年前から三木ブルボンビーズドームで開催されていた。

今年はITFに届けていた期間がドームで別の競技が開催されることになり、利用できないことから、しあわせの村で開催されることになった。

グループわのメンバーは、毎年、海外から来る選手の送迎、会場での飲み物、弁当配布などのボランティア作業を担当し実行委員会から評価されている。

今年は毎年参加する国枝選手が来なく、上地選手のみで若干寂しい開催となった。

最終日の上地選手のすばらしいプレーが見られて多くの観客が喜んでいました。



◎神戸市長賞ローンボールズ大会 (2019春季)

快晴に恵まれた令和元年5月4日(土)2019春季神戸市長賞ローンボールズ大会が、しあわせの村ローンボール場にて行われました。1チーム3名構成のトリプルズ戦で、14チームが参加しました。

1人3球を交互に投げますが、最初に投げた白球(ジャック)に近い球のチームが勝ち、相手チームの一番近い球より内に入った球数が、点数になります。投球術に偶然の要素が加わって、見ていても面白い競技でした。優勝はタッチャーズBチームで、表彰式の後、記念撮影を行いました。参加の皆様一日お疲れさまでした。



◎小学三年生自然体験型 環境学習の記

里山和楽会 道満 俊徳 (生環13期)

5月30日(木)ワイワイガヤガヤ・ピィチクパァチクお喋り好きな新三年生105名達「かがやきの森」と「自然の森・山田道」の自然体験授業支援。カブトムシの一生を堆肥庫生きている兜幼虫を探し説明。昔生活の痕跡「山田道」と里山林再現した「かがやきの森」に案内・山田道に存在する幾段にもなる畑(稲作)痕跡・炭焼き跡と生活の使用別樹木群落の景観。昔里山林から生活物資を取り出す為整備再生場の再現した「かがやきの森」景観など自然体験型授業の一日でした。

感想：裏六甲に住んでいる学童が山遊び・昆虫採り体験がなく、かつては当たり前山や川の遊び場だったが、学童は山に入る事が初めて 自然景観に触れるのも初めての子供が多く、驚きと生活感のギャップ感じた。野外授業大好き生徒達、大いに楽しみながら実りある授業だったようです(先生評)



グループわ 関連 7月~9月スケジュール

- パソコン塾 7月29日(月) 8月5日(月) カレッジ
- しあわせの村まつり 7月27日(土) しあわせの村
- 水博(創エネ神戸) 8月1日(木) 水の科学博物館
- 夏休み工作塾 8月3日(土) しあわせの村
- 水博(創エネ神戸) 8月22日(木) 水の科学博物館

施設訪問等のイベント(本部事業担当)

- ぼー愛 7/5, 8/2, 9/6 書道
- 7/11, 8/8, 9/12 楽遊クラブ銀雅
- 7/18, 7/25, 8/15, 8/22, 9/19, 9/26 太極拳ゆったり体操
- 保養センターひよどり(グリーンスクール)
- 7/11 わらい届け隊
- 透鹿園 7/21 フラダンス
- 神港園しあわせの家 9/13 うらしまたろう